

香川県プランクトン情報（第6報）

令和4年4月20日発行

4月20日にプランクトン調査(播磨灘)を行いましたので、その結果をお知らせします。

【概況】 (調査事業名:貝毒プランクトン調査)

- ・貝毒の原因となる有毒プランクトンの出現は確認されませんでした。
- ・魚毒性を示す有害プランクトンの出現は確認されませんでした。
- ・その他の珪藻類は低密度でした。

**・KA3付近でノクテルカ(ヤコウチュウ)の着色域が確認されました(最高細胞密度1200細胞/mL)。
付近での活魚の運搬、漁船の航行には十分ご注意ください。**

表：2022年4月20日 プランクトン調査結果（海水1ミリリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深(m)	At complex (旧) <i>A. tamarense</i> (旧称)アレキサンドリウム・タマレンセ	At complex (旧) <i>A. catenella</i> (旧称)アレキサンドリウム・カテナラ	アレキサンドリウム属	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	コクロディニウム・ポリクリコイデス
KA1	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
KA2	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
KA3	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
KA4	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
KA5	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
KA6	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
KA7	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
K1	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
K2	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
K4	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
T3	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	10	0.00	0.00	0.00	0	0	0
屋島湾	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	2	0.00	0.00	0.00	0	0	0

* 試水は200mLを10mLに濃縮して、そのうち1mL中のプランクトンを計数しています(20倍濃縮)。

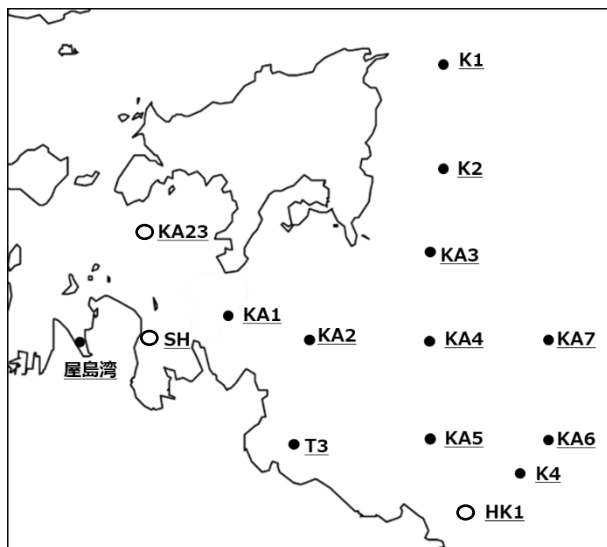
【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:小川・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課漁業振興・流通グループ(担当:和田・岡田) 電話 087-832-3471

(別紙)

図：調査定点（播磨灘：貝毒プランクトン調査）



* 貝毒プランクトン調査は合計 12 定点 (KA1~7、K1、2、4、T3、屋島湾)で行っています。

【参考】表：香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3 種の合計値)	10 細胞/mL (3 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
At complex (旧) <i>A. tamarense</i> (旧称)アレキサンドリウム・タマレンセ	-	5 細胞/mL
At complex(旧) <i>A. catenella</i> (旧称)アレキサンドリウム・カテネラ	-	50 細胞/mL